

# 第28回 御幸公園梅香事業推進会議

## 次 第

日時 令和4年11月28日（月）

14時00分から

会場 幸区役所4階第1会議室

### 1 開会

### 2 議題

- (1) うめかおる写真展及び川柳コンクールについて …………… 資料1
- (2) 令和4年度観梅会の実施について …………… 資料2
- (3) 令和4年度観梅会チラシデザインの作品選考について…………… 資料3
- (4) 御幸公園施設整備について …………… 資料4
- (5) うめかおる寄附・募金について …………… 資料5
- (6) 歴史・文化の伝承に関する取組について …………… 資料6
- (7) その他

### 3 閉会

参考資料：第27回梅香事業推進会議摘録

## うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

幸区役所地域振興課

### 1 事業計画

#### (1) 令和5年度うめかおる写真展

【実施計画1-(2)関係】

**目的**：梅の名所として御幸公園の梅林のイメージを醸成するとともに、梅をより身近に感じてもらうことを目的として「うめかおる写真展」を実施する。

**概要**：ア 作品募集期間 令和5年1月10日（火）～2月24日（金）  
 イ 区長賞等の授与 令和5年3月下旬（予定）  
 （幸区長賞、幸観光協会会長賞、幸区文化協会会長賞等）

ウ 写真展開催期間  
 幸区役所 令和5年4月 3日（月）～4月14日（金）（予定）  
 日吉出張所 令和5年4月24日（月）～5月12日（金）（予定）  
 エ 受賞作品の活用 「2023年さいわいガイドマップ」に掲載等

#### (2) 川柳コンクール

【実施計画6-(1)、(2)関係】

**目的**：御幸公園の梅林を後世に伝えていくためには、様々な機会をとおして次世代を担う子どもたちの記憶に残る取組が必要であることから、学校教育と連携して、子どもたちに地域と梅のことを知ってもらう機会として川柳コンクールを実施する。

**概要**：校章に梅の花のデザインが用いられている、区内5つの市立小学校の3年生を対象に実施する。

- ア 対 象 南河原小・御幸小・西御幸小・戸手小・古川小の生徒（自由参加）
- イ 募集期間 令和4年12月1日（木）～令和5年1月13日（金）
- ウ テーマ 幸区と梅
- エ 応募点数 1人1句
- オ 発 表 幸区役所展示コーナーにて展示
- カ 記 念 品 応募者全員に記念品を贈呈

### 2 今年度のスケジュール予定

	R4		R5								
	4月	5月	6～10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
写真展	R4年度写真展		募集要項の決定等			募集・選考			表彰	R5年度写真展	
	受賞作品の活用（ガイドマップ表紙掲載・ポスター）								受賞作品の活用		
川柳			内容の検討		募集		発表	展示コーナーにて展示			

## 令和4年度観梅会（梅まつり）の実施について

### 1 今年度の観梅会にあたってのポイント

#### ① 区制 50 周年記念

梅香事業は市制 100 周年に向けて計画的に進めていく計画となっている中、基本目標のうち、魅力発信については、区制 50 周年及び市制 100 周年に「梅まつりを開催する」としている。これまで行っている「観梅会」と「梅まつり」は同様の性質をもったイベントではあるが、これまでの観梅会との差別化を一定程度図る必要がある。

⇒過去最大規模の「梅まつり」を企画する。

#### ② 新型コロナウイルス感染症

引き続き感染症対策を講じてのイベント実施が求められているが、行政や地域でのイベントが徐々にコロナ前のように再開し始めていること、観梅会の会場が屋外であることを踏まえて、どの程度のイベント規模で開催するか検討した上で実施する。

⇒区民祭をはじめとした他イベントの感染症対策を参考に取り組む。

#### ③ 過去 2 年の取組結果を踏まえて

新型コロナウイルスの影響により、梅鑑賞を中心としてプログラムに変更し、保護柵を一部開放し、梅林内での鑑賞の機会の提供を行ったが、「梅を近くで見ることができて良かった」という声が多くあったため、今年度も引き続き一定期間の梅林の開放を行う。

⇒1 日イベントをキックオフとし、保護柵の開放を行う。

#### ④ 市民協働の取組の推進

今年度で計画的な植樹は完了予定であり、今後は梅林の維持管理や地域との協働による取組が主な業務となる中、摘果作業や剪定作業などを梅サポや地域の方を巻き込みながら実施している他、古市場小学校では御幸公園の魅力発信のため、ポスター掲示や花植えなど協力していただくなど、新たな市民協働の取組が生まれている。

⇒観梅会内でのうめサポ PR と共に学校を中心とした地域連携を紹介する。

### 2 ポイントを踏まえた観梅会（梅まつり）の検討

今年度はコロナ前のような地域の出演者による催し物を含めたプログラムを基本とし、一定期間の梅林の開放も行う観梅会を検討する。なお、新型コロナウイルス感染症対策は引き続き実施する。

#### ① 式典（寄附者及びチラシデザイン採用者への感謝状等贈呈）…**実施**

#### ② 植樹式…**実施**

#### ③ 梅観賞会…**実施で調整**

⇒ 市民協働の取組を進めていく中で、梅への愛着を深めるためには「梅を知る」ことが重要。当日は大坪先生が不在のため、区民の意識を高めるためにも、対応案の検討し、実施を前提に調整したい。

#### ④ 学習発表…**実施で調整**

⇒ 古市場小学校 6 年生が「ディスカバー古市場」による御幸公園を題材とした学習や梅林の維持管理や花壇の整備、また日ごろから総合科学高校ボランティア部にも維持管理に係る協力をいただいて

いることから、その成果物や取組内容を展示するよう調整する。なお、展示方法や場所、期間については、展示品の管理や雨風対策などを踏まえて検討する必要があるため、今後関係者と調整した上で実施する。

⑤ **演奏等（小向獅子舞、和太鼓、吹奏楽）…実施**

⇒ 演奏等のプログラムは観梅会を盛り上げるコンテンツであり、多数の方に地域の文化と伝統芸能を知ってもらう機会であるとともに、小向付近の地域活動団体の発表の場であり、地域への愛着にも繋がることから出演者と観客との距離を一定程度置くなど感染対策を徹底した上で実施する。

⑥ **野点茶会…代替検討**

⇒ 今年度は「梅まつり」として、他の年と差別を図るために実施したいが、感染リスク軽減のため、通常の花会ではなく、他の設えを引続き検討し、実施する方向で調整

⑦ **寄席…実施で調整**

⇒ 嘶家の感染予防対策を行い、実施する方向で調整

⑧ **梅の花を活用したレジン…実施で調整**

⇒ 区制 50 周年プロジェクトから考案された企画で、50 周年イベントでは好評であるとともに、御幸公園の梅の花を活用したレジン作りを通じて、子どもへ梅に対する愛着を醸成することができるため、実施する方向で調整する。

⑨ **クイズラリー・梅むすび…実施**

⇒ 令和 2・3 年度の観梅会でも一定の評価を得たことから、今年度も実施に向け調整する。

⑩ **保護柵の一部開放…実施**

⇒ 梅を間近でゆっくりと観賞できる機会とともに、愛着を持ってもらう取組であり、令和 3 年度も一定の評価を得たことから、今年度も実施に向け調整する。

⑪ その他、**50 周年にちなんだプログラム**を引続き検討する。

検討を踏まえた今年度のプログラム案は以下のとおり。

1 日イベント		期間中イベント
①式典	⑤演奏等 (小向獅子舞、和太鼓、吹奏楽)	⑨クイズラリー・梅むすび
②植樹式		⑩保護柵の一部開放
④学習発表（今後調整）	⑧梅の花を活用したレジン	
以下、代替開催等の調整を進めるもの		
③梅鑑賞会、⑥野点茶会、⑦寄席、⑪50 周年プログラム		

また、**イベント当日**は、令和元年度と同様に、会場内に梅にちなんだ和菓子の販売とキッチンカー等を誘致し、イベントを盛り上げる。また、芝生広場や球場周辺のスペースにテーブルや椅子を配置し、飲食スペースを確保する。

3 観梅会の日程について

R5(2023)年2月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引 ●ハナミズキコンサート (地域振興課)
5 先負	6 仏滅	7 大安	8 赤口	9 先勝	10 友引	11 先負 建国記念の日
12 仏滅	13 大安	14 赤口 ★観梅会準備	15 先勝	16 友引	17 先負	18 仏滅 ●多文化交流会 (生涯学習支援課)
19 大安 ★1日イベント	20 友引	21 先負	22 仏滅	23 大安 天皇誕生日	24 赤口	25 先勝
←			期間イベント			→
26 友引	27 先負 期間イベント	28 仏滅	1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引 ●大倉山観梅会？ ●総合科学高校：卒業式 ●幸高校：卒業式
←		→				

★昨年の開花時期等を踏まえ、以下のとおり提案する。

期間イベントを【2月19日（日）～2月28日（火）】10日間

1日イベントを【2月19日（日）】※前回会議で了承済

**令和4年度観梅会チラシデザインの作品選考について**

令和4年度の観梅会チラシデザインについては、例年と同様に、以下のとおり選考を行います。

○事前に川崎総合科学高等学校デザイン科から3作品を受領（別添参照）

⇒ 委員による投票にて採用作品を決定

○作品選考の手順について

**【推進会議前】**

事務局より3作品を委員宛て、事前に送付済

**【推進会議当日】**

(1) 各委員が作品番号①～③のうち、適当と思われる作品1点を選び、投票  
(無記名投票)

※会議を欠席された（欠席の連絡をいただいた）委員については、事前に投票する作品番号を確認済

(2) 得票数が一番多い作品を採用作品と決定。なお、得票数が一番多い作品が2作品ある場合は、出席委員により、決選投票を行い、得票が多い1作品を採用作品と決定。

○その他

- ・採用作品制作者には観梅会の中で感謝状・記念品を贈呈する予定
- ・採用作品を用いて観梅会のチラシ等を今後、制作（文字情報等は適宜加筆修正）
- ・令和5年1月下旬～2月上旬頃に近隣小中高校・町内会等にチラシを配布する予定

令和4年度  
御幸公園

# 観梅会

【梅鑑賞】

令和5年

2月17日(金)

～2月26日(日)

期間中は梅林内を解放し、近くで梅を鑑賞できます。

【観梅会イベント】(裏面参照)

令和5年

2月25日(土)

10:00～16:00

幸区制50周年を記念して、令和元年まで実施していたイベントが復活します。

御幸公園には大小さまざまな梅が25種223本！  
品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。  
梅を観ながら楽しめるイベントもご用意しております。

コロナ禍でも変わらず咲き誇る梅の共演を是非ご覧ください。

主催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所

問合せ：幸区役所道路公園センター（川崎市幸区下平間357-3）

TEL：044-544-5500 FAX:044-556-1650

デザイン：川崎総合科学高等学校デザイン科 前田 初

令和4年度  
御幸公園

# 観梅会

【梅鑑賞】

令和5年

2.17 (金) ▶ 2.26 (日) (9時~17時)

期間中は梅林内を解放し、近くで梅を鑑賞できます。

【観梅会  
イベント】

令和5年

2.25 (土) 10:00~16:00

幸区制50周年を記念して、令和元年まで実施していたイベントが復活します。

御幸公園には大小さまざまな梅が25種223本！品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。

梅を観ながら楽しめるイベントもご用意しております。

コロナ禍でも変わらず咲き誇る梅の共演を是非ご覧ください。

主催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所

問合せ：幸区役所道路公園センター（川崎市幸区下平間 357-3）

TEL:044-544-5500 FAX:044-556-1650

デザイン：川崎総合科学高等学校デザイン科 白濱 凜

令和4年度 御幸公園

# 観梅会

【梅鑑賞】

令和5年 2月17日(金)  
～2月26日(日)

期間中は梅林内を解放し、近くで梅を鑑賞できます(9時～17時)

【観梅会イベント】(裏面参照)

令和5年 2月25日(土)  
10:00～16:00

幸区制50周年を記念して、令和元年まで実施していたイベントが復活します

御幸公園には大小さまざま名25種223本！  
品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。  
梅を見ながら楽しめるイベントもご用意しております。

コロナ禍でも変わらず咲き誇る梅の共演を是非ご覧ください！

主催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所  
問い合わせ：幸区役所道路公園センター(川崎幸区下平間357-3)  
TEL：044-544-5500 FAX：044-556-1650



デザイン：川崎総合科学高等学校デザイン科 吉田 優里花

# 令和4年度の御幸公園施設(梅林)整備について

御幸公園梅香事業推進計画に定めた「梅林の復活」及び「公園の利用促進」に基づき、平成27年からこれまで御幸公園施設(梅林)整備について進めてきましたが、令和4年度をもって推進会議で決定した目標(「梅林の復活」:植樹180本、「公園の利用促進」:散策路、広場、健康増進関連施設等の整備)を達成する予定となっています。

なお、最終年度となる令和4年度はウメの新植(10本)と老朽化した施設の改修及び健康器具を設置する予定です。

## ・施設整備について



表 梅林内樹木数(令和4年度新植10本を含む) 単位:本

既存木	植樹	枯死	合計
42	206	16	232

- ①ウメの新植  
梅林内に10本のウメを新植します。  
植樹する品種は八重寒紅(2本)、緑愕(4本)、  
紅千鳥(4本)です。
- ②四ツ目垣改修  
老朽化した既存の四ツ目垣の改修を行います。
- ③縁台改修及び舗装やり直し  
老朽化した既存の縁台の改修、縁台周辺の舗装を  
やり替えを行います。
- ④ベンチタイプの健康器具を2基設置します。  
(背伸ばしベンチ、腹筋ベンチ)

## ・現況写真



## ・健康器具イメージ



令和4年11月28日  
幸区役所道路公園センター

## 市民との協働の取組について(古市場小：ディスカバリー古市場)

古市場小学校6年生の児童が総合学習の授業を通じて、御幸公園の梅や魅力を地域の方々に広める方法や、地域を盛り上げるために何ができるかを考えてくれました。また、そのアイデアを子どもたち自ら御幸公園で実現しました。

### 1 御幸公園入口の花植え

公園の入り口に花を植えました。花は区制50周年を記念して「50」の形に。公園の玄関口である正面入り口が明るく鮮やかになりました。

花植え前



花植え作業

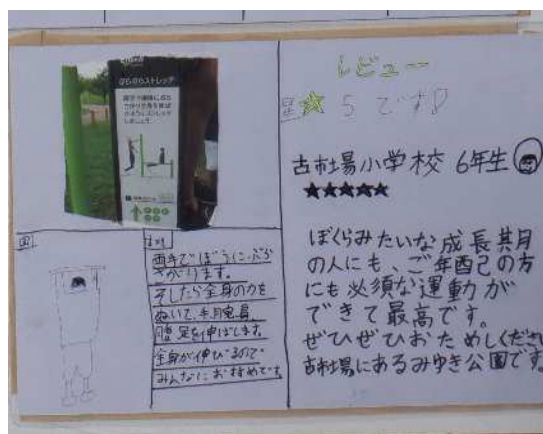
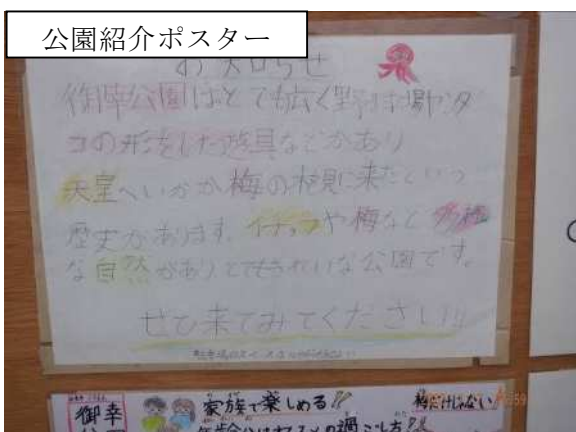


花植え後



## 2 公園の紹介看板の設置

公園入口付近の駐車場看板の裏に御幸公園の紹介看板を設置しました。御幸公園の歴史の紹介のほか年齢別のおススメの過ごし方など、様々な人が公園を楽しんだり、愛着を持てるような工夫をしました。また、健康遊具周辺のフェンスに健康遊具の説明書きを設置しました。



### 3 梅の木への樹名札の設置

現在、御幸公園に植えられている25種類の梅の樹名札をそれぞれ作成し、梅の木に設置しました。小学生の手書きの札でより親しみやすくなりました。また、観梅会の際に見えやすいように通路側に設置するなど利用者への配慮も行いました。



### 4 その他

小学生が作ってくれた看板の貼り紙などは今後、12月から区役所への掲示を予定しており、総合学習の成果は令和4年2月の観梅会でも紹介する予定です。

区では、今後も地域の子どもたちをはじめ、様々な世代の多様な主体に公園の管理に携わってもらう機会をつくることで、公園への愛着を深めてもらうとともに御幸公園をより魅力的な公園にしていきたいと考えています。





令和4年10月18日

## 地域の子どもや若者が日常的にスポーツに触れることができる場を目指して、 御幸公園と鷲沼公園にバスケットゴールを設置します！

本市では、公園等における若者文化施策等と連携した施設整備に向けて、御幸公園と鷲沼公園において、バスケットゴールを設置し、地域における利用ニーズと設置条件を確認するため実証実験を行います。

また、各公園で株式会社 DeNA 川崎ブレイブサンダースと3x3バスケットボール大会やバスケットボール教室などを開催し、多くの地域の方にバスケットボールなどに触れていただくとともに、地域の御意見をいただきながら、公園の魅力向上に向けた取組を進めてまいります。

### 1 御幸公園

(1) 公園の概要（平面図、写真は別紙のとおり）

- ① 所在地 川崎市幸区東古市場1
- ② 管理面積 30,028 m<sup>2</sup>

(2) 実証実験の内容

- ① 設置期間 令和4年10月下旬～令和5年2月末
- ② 設置施設 移動式バスケットゴール（期間中は固定して常設）  
スケートボードアイテム（スケートボード教室の開催時のみ）
- ③ 検証内容 利用ニーズと設置条件（交通量の多い国道に隣接）

※12月以降にバスケットボール教室やスケートボード教室の開催を予定しております。

### 2 鷲沼公園

(1) 公園の概要（平面図、写真は別紙のとおり）

- ① 所在地 川崎市宮前区鷲沼2丁目10-1
- ② 管理面積 15,337 m<sup>2</sup>

(2) 実証実験の内容

- ① 設置期間 令和4年10月下旬～令和5年2月末
- ② 設置施設 移動式バスケットゴール（期間中は固定して常設）
- ③ 検証内容 利用ニーズと設置条件（線路に隣接）

※11月12日（土）に3x3バスケットボール大会（川崎ブレイブサンダース【篠山竜青カップ】）を開催します。また、12月以降に子ども向けバスケットボール教室の開催を予定しております。

詳細については、今後ホームページ等で公開してまいります。

<<https://www.city.kawasaki.jp/530/page/0000144372.html>>



【問合せ先】

川崎市建設緑政局緑政部みどりの事業調整課 小藪  
電話 044-200-1201

御幸公園



バスケットゴール設置箇所  
平面図



バスケットゴール設置箇所  
写真



バスケットゴール設置後  
写真

令和4年11月28日  
御幸公園梅香事業庁内連絡会議

うめかおる寄附・募金の受付状況等について(報告)

1 令和4年度(R4.10.31現在)

種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
寄附	個人	0 件	0 円	0 件
	企業等	0 件	0 円	0 件
募金	-	-	4,023 円	-
計	-	0 件	4,023 円	0 件

2 令和3年度までの累計(参考)

年度	種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
H29	寄附	個人	23 件	1,108,000 円	13 件
		企業等	9 件	850,000 円	9 件
	募金	-	-	7,828 円	-
	小計	-	32 件	1,965,828 円	22 件
H30	寄附	個人	12 件	730,000 円	7 件
		企業等	5 件	300,000 円	5 件
	募金	-	-	20,536 円	-
	小計	-	17 件	1,050,536 円	12 件
R01	寄附	個人	12 件	423,001 円	5 件
		企業等	3 件	168,000 円	3 件
	募金	-	-	30,564 円	-
	小計	-	15 件	621,565 円	8 件
R02	寄附	個人	16 件	1,010,005 円	12 件
		企業等	0 件	0 円	0 件
	募金	-	-	7,233 円	-
	小計	-	16 件	1,017,238 円	12 件
R03	寄附	個人	6 件	220,000 円	3 件
		企業等	1 件	50,000 円	1 件
	募金	-	-	26,621 円	-
	小計	-	7 件	296,621 円	4 件
計	-	87 件	4,951,788 円	58 件	

## 歴史・文化の伝承に関する取組について ～歴史的に活躍した人物の紹介「成島柳北」～

### 1 歴史・文化の伝承に関する取組の経緯

平成28年度から実施してきた「歴史講演会」は、各時代の御幸地区の歴史をテーマとして5回計画で実施し、令和元年度に終了した。

各時代にスポットを当てたこれまでの「歴史講演会」に代わる新たな取組として、御幸公園の歴史に深く関わる人物として講演会でも取り上げられ、観梅の場所として小向を有名にした「成島柳北」氏をテーマにした講演会を行う。

#### 《成島柳北氏経歴》

天保8年（1837）浅草にて誕生。二十歳で将軍侍講（儒学を教育する役目）に就任。慶応4年（1868）、外国奉行、ついで会計副総裁に就任するが、江戸開城の前日、すべての職を辞して隠棲。以後、官途には就かず、「朝野新聞」社長、また「花月新誌」を創刊し文筆家として活躍。明治17年（1884）11月30日没。

### 2 「成島柳北」関連事業

#### (1) 歴史講演会「成島柳北と小向梅林」

開催日時 令和4年12月4日（日） 14時～16時

会場 幸市民館 第2・3会議室

募集人数 30名（11月1日より募集開始）

講師 元 東京情報大学教授 博士(文学) いぬい てるお 乾 照夫氏

1947年神奈川県生まれ。

著書 『成島柳北 読売雑譚集』（2000年、ぺりかん社）

『成島柳北研究』（2003年、ぺりかん社）

#### (2) 幸図書館関連図書コーナー「梅を愉しむ特集」

幸区の歴史に深い関わりのある梅にちなんで、梅林の素晴らしさが広く知られるきっかけとなった成島柳北氏関連の本も集めた特集コーナーとして設置。

設置期間 令和4年11月22日（火）～12月18日（日）

#### 【参考】成島柳北氏と小向梅林

成島柳北氏が「新聞紙上に小向梅林の事を書いて天下に紹介し、畏くも明治天皇の行幸を拝するに至った（『市政春秋』1935（昭和10）年5月号より）」。当時の園主はこれに因んで「行幸廼（みゆきの）梅林」と改めた。

成島柳北氏が小向村を訪ねたのは明治13年2月4日。同月6～8日にかけて『朝野新聞』に探梅紀行を発表した。これを機に、文人墨客が毎春のように訪れ、茶店もでき、成島氏もしばしば足を運んだ。明治17年3月19日付の『朝野新聞』に再び「小向村観梅記」が掲載された。

（生涯学習支援課）

令和4年度 第27回御幸公園梅香事業推進会議  
議事録

1. 日時 令和4年8月3日(水) 14:00～15:00

2. 場所 幸区役所4階第会議室

3. 出席

□委員

○幸区町内会連合会	中川潔	委員長
○幸観光協会	加藤邦彦	副委員長
○幸区町内会連合会	齋木敏雄	委員
○幸区町内会連合会	金井弘年	委員
○小向仲野町新生会	佐野昇	委員
○幸区老人クラブ連合会	佐藤例藏	委員
○株式会社東芝小向事業所	中村大樹	委員
○御幸小学校	滝口太志	委員
○御幸中学校	石塚全	委員

(順不同)

□顧問

○幸区長 赤坂慎一

□関係者

副区長	寺澤昌恵
総務課	茂木政樹課長、四柳正人担当係長
企画課	名藏健二担当係長
地域振興課	島崎則夫課長、原田裕太係長
生涯学習支援課	加藤るみ子課長

□事務局

○幸区役所道路公園センター  
石井芳和所長

管理課 長瀬元主任、神保幸寛職員  
整備課 廣井勝成課長、伊藤公一担当課長、中島雅代主任、森優香職員

4. 欠席

○幸区文化協会	山田益男	委員
○川崎総合科学高等学校	荒井利之	委員
○幸区子ども会連合会	神谷厚子	委員

5. 傍聴者 0人

## 6. 配布資料

- 議事次第
- 資料1 御幸公園施設（梅林）の整備
- 資料2 御幸公園観梅会実施報告
- 資料3 うめかおる寄附・募金の受付状況
- 資料4 市民との協働の取組
- 資料5 うめかおる写真展及び川柳コンクール
- 資料6 令和4年度企画課事業計画（案）
- 資料7 令和4年度御幸公園施設整備予定
- 資料8 歴史・文化の伝承に関する取組
- 資料9 ウメの生育状況調査結果報告
- 参考資料1 令和4年度御幸公園梅香事業スケジュール
- 参考資料2 御幸公園アンケート調査結果
- 参考資料3 御幸公園梅香事業実施要綱
- 参考資料4 御幸公園梅香事業推進会議設置要綱
- 参考資料5 令和4年度御幸公園梅香事業推進会議名簿
- 参考資料6 第25回御幸公園梅香事業推進会議議事録

## 7. 議題

- 開会
- 議題
  - (1) 令和3年度の事業実施報告について
  - (2) 令和4年度の事業計画について
- 閉会

## 8. 決定事項

- 各課からの議題については、提案のあったとおり進めることとする。

## 9. 会議の内容及び主な発言

- 事務局)
- ・開会宣言及び資料の確認についてのアナウンス
  - ・川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっているため、傍聴の許可をしているので、御了解をいただきたい。
  - ・報道関係者の取材についても許可をしている。
  - ・行政の記録や市政だより等への資料のため、会議の様子を撮っている。
  - ・会議録を作成するため、終了まで録音をしている。

- 委員長)
- ・ご多忙の中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。
  - ・今年度になってから初めての開催となります本日の推進会議でございますが、事務局より九つの議事について説明がございます。多くの議事がございますが、時節柄スピーディーなご議論で、どうぞよろしくお願いいたします。
  - ・本年2月にかけて実施された令和3年度御幸公園観梅会では、新型コロナウイルスの影響により、催し物を主とした観梅会は今年も行えませんでした。観梅期間中に900人を超える方々の来場があり、御幸の梅の魅力によるものと思われました。コロナ感染者の増加は予断を許しませんが、新たな生活様式の下で、今後も観梅会を継続していきたいと強く考えております。
  - ・区制50周年、次の市制100周年に向けた更なる展開により、この推進会議をとおして皆様のお知恵とご協力をいただき、ウィズコロナの時代の中において、より実りある事業として育ててまいりたいと考えております。どうぞ、本年度もよろしくお願いいたします。

### 議題(1) 令和3年度の事業実施報告について

#### 1) 御幸公園施設(梅林)の整備(道路公園センター)

- ・平成30年度に策定した「御幸公園梅林の将来像」に基づき、10本のウメを新植した。品種は大盃2本、鹿児島紅2本、今回新たに緋の司6本を新植した。24品種から25品種になった。

#### 2) 御幸公園観梅会実施報告(企画課)

- ・令和4年2月19日～2月27日で実施
- ・保護柵の一部を開放し、梅林内での鑑賞の機会を提供した。
- ・梅林内で指定した梅の木を結ぶと絵が浮かび上がる梅むすびの実施
- ・2月27日に式典を開催し、チラシデザインを作成した川崎総合科学高校の生徒に対して感謝状贈呈、寄付者に対して記念品の贈呈等を行った。
- ・大坪先生に御協力いただき、接ぎ木体験会及び梅鑑賞会を開催した。
- ・イベント参加者数(アンケート回収数)は556件でトラブル等はなかった。
- ・植樹式について当日混乱が生じたため、今年度は事前に緻密な調整を行う。
- ・次回の開催は、幸区制50周年の記念イベントになることから、音楽演奏等を実施するなど、華やかで賑わいのあるイベント開催をする。

#### (副委員長)

車を停める所が無いと、遠方から来る人を呼び込みにくい。一時的でも駐車スペースを確保するなど検討してもらいたい。

#### (企画課)

観梅会期間中の駐車場について、公園利用者に考慮する形を管理者である道路公園センターと調整してできる限りの対応を行いたい。

### 3) うめかおる寄附・募金の受付状況（総務課）

・令和3年度の寄付・募金額を資料3を基に説明

（委員長）

平成29年度から募金額が徐々に減ってきているが、観梅会のようなイベントで募れる場は他にあるのか。

（総務課）

無人で募金を行うのはできないが、何か工夫して行えないか検討したい。

（委員長）

今年は区民祭もあるので、幸区全体にアピールをできる場を設けても良いと思う。

（金井委員）

加瀬山の会の取組みを参考にして地域の方に関心を持ってもらう働きかけが必要だと思う。

### 4) 市民との協働の取組（道路公園センター）

- ・川崎総合科学高等学校ボランティア同好会と圃場での水やり、梅の摘果作業、梅林の除草作業、観梅会等のイベント協力を行った。
- ・西御幸小学校3年生による梅林の除草作業、梅の育成等を行った。小学生が育てた梅については、圃場への植え替えが可能になるまで道路公園センターで管理している。
- ・市民による梅の育成・管理について、剪定講習会と梅の接ぎ木イベントを実施した。いずれも、うめかおるサポーター及び公募による市民が参加した。
- ・梅の木には、鑑賞する梅と実を取る梅の二つの種類があり、それぞれの剪定方法がある。今回は鑑賞用の剪定講習会を行った。
- ・川崎総合科学高等学校写真部の協力により御幸公園カレンダーを作成し、関係団体やイベント参加者に配布を行った。
- ・令和4年は多くの機会でうめかおるサポーターに梅の維持管理作業に参加してもらうほか、今後の取組内容やサポーターの在り方について検討したい。
- ・近隣の高等学校、御幸中学校、御幸小学校との関わり方について、企画課と連携して進める。

（副委員長）

今回梅はどのくらい収穫できたのか。また、タウンニュースに農薬について掲載があったが検査は行うのか。

（道路公園センター）

梅の実は約一万個収穫できた。農薬については散布後に適切な期間をもうけると危険性はない。御幸公園の梅は鑑賞を目的としているため、食用を勧めるのは難しい。イベントの参加者には梅の香りを楽しんで下さいとお持ち帰りいただいた。他の梅林でも活用は忙んでいるようで、梅の実の活用について引き続き検討していく。

(副委員長)

梅の実の香りを楽しむだけでは活用として難しいのではないか。梅酒や梅干しなどを勧めることができるようになる手立ては何かないだろうか。有効活用できるよう検討してください。

## 議題(2) 令和4年度の事業計画について

### 1) うめかおる写真展及び川柳コンクール(地域振興課)

・うめかおる写真展及び川柳コンクールについて資料5を基に説明。

(委員長)

募集要項はどのように周知しているのか。

(地域振興課)

川柳は学校に直接依頼している。写真展はホームページと市政だよりに掲載する。

(委員長)

では、この案で進めていただきたい。

### 2) 令和4年度企画課事業計画(案)(企画課)

- ・令和4年度企画課事業計画について資料6を基に説明。
- ・古市場小学校・御幸小学校において、梅と御幸公園を題材に地域のことを知る学習を今後進めていきたいとの話があり、企画課を中心に支援していく。
- ・観梅会の期間について、2月15日頃から2月末までの間の約1週間で検討中。
- ・1日イベントの候補日は、2月18日(土)、19日(日)、23日(水・祝)、25日(土)、26日(日)で検討している。

(委員長)

観梅会実施日は2月19日でお願いいたします。

では、この案で進めていただきたい。

### 3) 令和4年度御幸公園施設整備予定(道路公園センター)

- ・令和4年度御幸公園施設整備予定について資料7を基に説明。
- ・アンケートでもベンチが欲しいとの声が多く、予算を考慮して数を調整して設置する。

(委員長)

公園内では現在どのくらい座れる箇所があるのか。

(道路公園センター)

約10箇所ある。

(委員長)

もう少し増やせると良いと思う。

では、この案で進めていただきたい。

4) 歴史・文化の伝承に関する取組（生涯学習支援課）

- ・歴史・文化の伝承に関する取組について資料8を基に説明

（委員長）

では、この案で進めていただきたい。

5) ウメの生育状況調査結果報告（道路公園センター）

- ・ウメの生育状況調査結果報告について資料9を基に説明

以上で議事は終了。

事務局) 本日の議事録は、後日送付する。

次回の第28回御幸公園梅香事業推進会議は11月中旬頃とする。

以上